八代市地域学校協働本部だより

第17号



八代市地域学校協働本部(生涯学習課内) 令和6年7月3日発行 ☎0965-30-1110

復活・前進、そして活性化 ナでの地域学校協働

新型コロナウイルス感染症が昨年の5月から5類感染症に移行し、人々の生活様式もだ いぶ以前のものに戻ってきた感があります。

さて、今年度も八代市内の小・中・特別支援学校で地域学校協働活動がスタートしま した。これまで、各学校でも様々な工夫をこらしながら協働活動を続けてこられ、徐々 に以前のような活動ができてきているように感じられます。

これからもアイディアを出し合いながら、軌道に乗ってきた活動を更に活性化させて いくことで、子供たちに様々な体験を通じた学びを提供し、「生きる力」や「ふるさと を大切に思う心」を育てていきたいと思います。

子供たちは、「学校での教科等の学習から得られる学び」「体験することを通じて得 られる学び」「大人や地域の人たちの活動する背中を見て得られる学び」の3つの学び から成長していきます。そういった意味からも、この「地域学校協働活動」は大切な役 割を担っていると思います。

今後も、地域・保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。 【今年度もすでにいろいろな活動が行われています。】



《代陽小•交通教室》

多くの学校で、活発な活 動が始まっているね。





《郡築小・1年公園探検見守り》《宮地小・米づくり:種籾の選別》



《二見小・雨乞い踊りの指導》 《有佐小・図書の整備活動》





《文政小・玉ねぎの収穫》



《泉小・お茶摘み》

地域学校協働活動では、「子供たちへの効果」とともに、「地域の皆さんが元気 に!」なっていただくことも大切です。子供たちが地域の方と触れ合い、地域の 方々の姿や思いを知ることで、地域を大切にしようという思いを持ってくれるこ とにつながり、ひいては地域の活性化につながればというねらいもあります。子 供たちと地域と両方にとって WIN-WIN となること、それもこの活動の目的です。



令和6年度第1回八代市地域学校協働本部会議を開催しました。

5月21日(火)午前10時から、八代市公民館において八代市地域学 校協働本部の第1回会議を開催しました。

会議には、本部長(教育部長)をはじめとする八代市教育委員会関係者、 地域コーディネーター・統括コーディネーター・八代校長会代表・退職校 長会代表が参加しました。

地域コーディネーターへの委嘱状交付後に議事に入り、八代市地域学校 協働活動(推進体制や地域コーディネーターの役割・活動の流れ等)や本 年度の事業計画(活動内容や強化事業等)についての説明を行いました。

その後、地域コーディネーターの連絡調整会議に入り、意欲的で活発な 意見交換が行われました。新任の方をはじめ、地域コーディネーターのみ なさん、1年間お世話になります。





「地域と学校の連携・協働」の体制イメージ



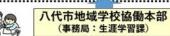
連携・協働

地域学校協働活動

地域連携の
〇様々な学校協力活動 学習支援、郷土学習や体験活動の支援、別室登校 生への支援、環境整備、交通安全面での協力

> 〇放課後子ども教室 (小学校) 安全な居場所の提供、学習や体験活動の支援

〇地域未来塾 (中学校) 補充的または応用的な学習を希望する生徒への 学習機会の提供 等







地域

【構成メンバー】 本部長 : 教育部 本部長 教育部長

副本部長:教育部次長

教育の公民 地域コーディネーター・・ 統括コーディネーター・・ 八代校長会代表 八代退職校長会代表 八代市教育委員会関係課長

・地域コーディネーター間の情報共有 など

《役割》

地域コーディネーターの連絡・相談窓口広報・啓発活動 • 研修会の開催

統括コーディネーター 《役割》

・ 地域コーディネーターや 学校への助言など



コミュニティ・スクールと地域学校

協働活動は、「車の両輪」です!

協働活動では、関係各課と協力して 不登校対応にも力を入れていきます。

こんな活動例があります。

様々な学校協力活動

授業の支援や見守り 放課後の学習支援 読み聞かせ 体験活動 作物や花の栽培 昔遊び 郷土の伝統・文化 芸能学習 職場体験学習 交通安全教室 防災教室 卒 業証書・記念品づくり 不登校・別室登校児童生徒への 支援 等

2 放課後子ども教室(小学校)

ものづくり 読み聞かせ 文化活動体験 運動遊び 等

3 地域未来塾(中学校)

予習 復習 補充学習 自主学習の支援 等

4・5月の新任及び管外から

